

第8号は、コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の推進への取組に係る事業(熟議と協働の充実に関する研究)の調査指定校研修会及び熟議の様子と水すまし大作戦の様子、小大連携の一環として第6学年の「総合的な学習の時間」の様子をお知らせします。

平成24年10月30日  
松ヶ崎小学校学校運営協議会  
広報委員会

News

## 「コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の推進への取組に係る事業(熟議と協働の充実に関する研究)の調査指定校 研修会」



↑ グループで課題と解決策をじっくりと議論しました。参加された方々は、活発に意見交換をされていました。



↑ 小学校13校, 中学校7校, 総合支援学校1校の21校で熟議が行われました。



↑ 6グループに分かれて、ポストイット方式を使って熟議し、最後にグループの代表が発表しました。

8月8日(水)「コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の推進への取組に係る事業(熟議と協働の充実に関する研究)の調査指定校 研修会及び熟議」が京都市総合教育センターで行われました。指定校21校が参集し、「学校運営協議会による学校支援のあり方(何が課題で解決策は何か)」というテーマで話し合いがもたれました。本校からは、岩崎猛彦理事長と教頭が参加しました。

News

## 「水すまし大作戦 ～エコ教室～」



→ 「水はきれいになればなるほどいいのですか。」等、子どもたちから素直な質問が出されていました。

← ゲストティーチャーから水の浄化についてや3月に水をきれいにする薬を散布してからの「宝ヶ池」の水の様子を教えてくださいました。



9月3日(月), 本校ランチルームにて5・6年生対象で「水すまし大作戦 ～エコ教室～」と名づけた学習会が行われました。本校の「環境教育」の取組と「松ヶ崎エコ学区推進協議会」の取組とを連携させた取組です。学校運営協議会岩崎猛彦理事長からエコ学区の意義や取組等を説明していただきました。その後、ゲストティーチャーから3月に宝ヶ池の水をきれいにするために薬を散布した「水すまし大作戦」のその後の経過などをお話していただきました。

# Topics

## 小大連携事業

### ＜総合的な学習の時間 6年＞

6年生は今、総合的な学習の時間に「未来を受け継ぐわたしたちの松ヶ崎」という単元を学習し出しています。9月5日(水)の3,4校時に工芸繊維大学の先生や学生の方々が来てくださり、小大連携企画「30年後、100年後の松ヶ崎をイメージしよう!」とお話していただきました。お話をうかがった後、子どもたちは「松ヶ崎は山や水など自然が豊かにあります。私たちは、毎日何も考えずに自然を見ているけれど、この自然をどうしたら守りぬけるか、これからの学習の中で考えていきたいです。」「いつも歩いているときは何も考えずに歩いていただけでしたが、『この自然を守るためには』と考えを広げなければいけないと思いました。よい景観を増やしていきたいです。」「今まで、山や火のことを残していくなどあまり考えたことがありませんでした。けれども、松ヶ崎の自然を未来まで残していかなければいけないと思います。」など活発な感想を話し合いました。3・4時間目の学習の後、6年生は、ゲスト・ティーチャーとして来ていただいた佐々木先生、そして学生の皆さんと一緒に給食時間を過ごしました。



← 京都工芸繊維大学から佐々木先生と学生さんが5人来ていただきました。

← 佐々木先生のお話はとても分かりやすく、30年後の松ヶ崎のイメージをもつことができました。



↑ 現在の松ヶ崎小学校が30年後どうなっているのか、考えました。



↑ 昨年作られたマップを見てイメージを膨らませました。



↑ 松ヶ崎の自然がすばらしいということを再認識しました。この自然を残すことを考えていかななくてはと思いました。



↑ 学習の後、学生さんたちと給食を一緒に食べました。学生さんたちは、給食をとても懐かしく思っていました。



↑ 佐々木先生も一緒に給食を食べてくださいました。食べながらいろいろとお話しをしてくださいました。とても優しい先生でした。



↑ 学生さんといろいろなお話をしていました。難しい勉強をされているのに子どもたちと楽しく話してくださったようです。みなさんとてもやさしかったです。